ボーリング柱状図

調　査　名	一級河川太田川水系　右平川通常砂防事業に伴う業務委託
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	2	6	3	7	3	0	0	8

シートNo.

ボーリング名	Bor No.3_上流	調査位置	広島県広島市安佐北区安佐町小河内	北緯	34° 33' 45.1200″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年 2月29日～ 令和2年 3月 2日	東経	132° 25' 17.8800″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	GH 343.60m	角度	180° 上 下 90° 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配	41° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D-0型	ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	5.00m		エンジン	ヤンマーNFAD-8型	ポンプ 東邦BG-3C型

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	N値	原位置試験	室内試験	掘進状況 掘進月日	掘進速度 cm/時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
	343.30	0.30		腐植物混じり砂	暗茶						木根などの腐植物と土砂が混在。											66/ケーシング		10	150	0	清水/4	3
	343.20	0.40		砂礫	淡茶						Φ10～20mmの基盤岩質角礫と粗砂が混在。																	
1				花崗岩	淡白茶	D	Ⅳ	c	γ	2	比較的新鮮で硬質な花崗岩である。	11[21](100)	CL	2/29 0.92	1.10 1.17	50/7					60			15	180	0	清水/4	0
2											GL-0.4～1.5m区間は，節理沿いの亀裂が発達している。	29[39](100)																
3						C	Ⅲ	b	β	2	深度方向に亀裂は減少している。	11[21](100)	CM	3/2 2.24						2/29		66	／タ・イヤモント					
4											亀裂面は褐色に変色している。	22[65](100)									70			15	180	0	清水/5	0
5	338.60	5.00									亀裂角は，約50～60度の高角なものと10～30度程度の低角なものがある。	16[38](100)								3/2								
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												